

九州運輸局メールマガジン 平成25年5月9日 第213号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（4月25日～5月8日掲載分）
 - ・分野別情報
 - ・報道発表
 - ・各種情報
 - ・各種手続き
- 2 現場レポート
 - ・元F1ドライバー中嶋悟さんが九州運輸局長を表敬訪問
 - ・～マリンレジャーと地域活性化の新たな拠点に～
- 3 国土交通省からの公共交通に関する情報
- 4 公共交通に係る意見募集について

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （4月25日～5月8日掲載分）

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

タクシーの申請・処分状況（平成25年4月分掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_syobun2504.pdf

自動車有償運送関係公示等（公示内容一部更新）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file14.htm

----- 報道発表 -----

高速ツアーバスに対する一斉点検の実施結果について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0426-hoankankyo.pdf>

平成25年春の叙勲及び褒章

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0430-jinjika.pdf>

タイ国旅行業協会会長一行が九州の観光地を訪問します！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0502-kokusai.pdf>

平成25年度「海上交通監査計画」策定

～船舶交通の安全のさらなる向上のために～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0508-kaiambu.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施公示（平成25年4月30日分まで）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

企画競争結果の公示（平成25年4月25日分まで）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_130430.pdf

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連（平成25年3月分追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/body2.htm>

《行政処分情報》

累積違反点数が20点を超える事業者の状況（更新）

自動車整備事業者の法令違反に対する行政処分等の状況について
（平成25年4月分追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/body.htm>

----- 各種手続き -----

《海技試験制度・合格発表》

海技免状等の国家試験（平成25年度4月定期試験分の更新）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

2 現場レポート

元F1ドライバー中嶋悟さんが九州運輸局長を表敬訪問

4月24日、元F1ドライバーの中嶋悟さんが、6月1日から2日にかけて大分県日田市のオートポリスで開催される、国内最高峰の国際レース大会「スーパー2&4レース2013」のPRを兼ねて九州運輸局を表敬訪問し、佐藤局長と懇談しました。

レースをイベントプロモートする(株)日本レースプロモーションの会長である中嶋さんは、2輪車の加速力や4輪車のコーナリング性能など、レースの迫力や魅力などを熱心に紹介。これに対し、佐藤局長は過去にF1モナコGPのコースを走った経験を交えながら笑顔で応対、中嶋さん自ら率いるチームの状況について尋ねると「今年は調子がいいので期待できる」と嬉しそうに語るなど、終始和やかな雰囲気のもとで懇談は進みました。

中嶋さんの説明によると、高速で走行しているスーパーフォーミュラのマシンには、強力なダウンフォース（地面に押しつけようとする力）が発生していて、理論上は天井を逆さまに走ることが可能とか！？ただし、誰も試したことはないとの補足が付きましたが・・・。

最後に、同行のオートポリスサーキットクィーンの澤田麻耶さん、井本菜月さんが加わって華を添え、記念撮影を行って表敬訪問は終了しました。

大会は2輪と4輪のBIGレース同時開催による競演で、バイクレースのスリルと最速フォーミュラカーの迫力を楽しめる他、「ご当地うまかもんストリート」や「こども広場」など、お子様から女性、そしてコアなレースファンまで楽しめる

るイベントが盛り沢山だそうです。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

九州運輸局では、観光庁の推進する「スポーツ観光」の取り組みの一つとして、モータースポーツ観戦を盛り込んだ観光誘客のため、観光庁とともに本大会を後援しています。

表敬訪問の様子は次のURLからご覧いただけます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_213_1.pdf

大会の概要は、次のURLからご覧いただけます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_213_2.pdf

【総務部総務課】

～マリンレジャーと地域活性化の新たな拠点に～
「うしづか海の駅」の登録認定書交付式が開催されました

「海の駅」と言えば「道の駅」がまず頭に思い浮かぶでしょう。「道の駅」は駐車場があって、トイレがあって、土産物などが売っている」というイメージを持っていると思います。調べてみると九州では、平成25年4月現在で110ヶ所の施設が登録を受けているそうです。

では「海の駅」というとどんなイメージでしょうか。

「海の駅」とは、マリーナや公共の船舶係留施設にプレジャーボートで気軽に立ち寄り、周辺の観光地や食事を楽しむ事のできる海の交流施設のことをいいます。既存の施設を活用して運営をしているのが特徴であり、海からだけでなく陸上からの利用も可能になっています。海の駅は「いつでも、だれでも、気軽に、安心して立ち寄り憩うことの出来る場所」をコンセプトに平成12年に広島県で誕生して以来、北海道から沖縄まで全国各地で登録を受けています。

平成25年4月1日、熊本県天草市の牛深港が「うしづか海の駅」として登録され、全国で144ヶ所目、九州では20ヶ所目、熊本県内では5ヶ所目の登録になり、登録認定書交付式が天草の春を彩る地域最大の祭「第42回牛深ハイヤ祭」にあわせて行われました。

この日行われた牛深ハイヤ祭は、天然の良港を持ち、海運の中継基地、漁業の基地として繁栄した牛深で、江戸時代から伝わる「ハイヤ節」を男女問わず踊る祭りだそうです。牛深のハイヤ節は全国各地に伝わるハイヤ節の元祖で、各地には海運や漁船を通じて広まったとのこと。

当日、移動のフェリーの中や牛深港でもハイヤ祭の映像や音楽が流れるなどハイヤ祭一色。

ハイヤ祭の時には、必ず1日は雨が降ると地元の人から聞いていましたが、幸い

雨が降っておらず、どうにか登録認定証交付式までは大丈夫と思っていたところ、開始20分くらい前からポツポツと雨、見事に予想が当たりました。
牛深ハイヤ祭の開会宣言のあとに行われた「うしぶか海の駅」の登録認定書交付式は、「九州海の駅連絡会」代表の佐々木会長から、天草市の安田市長に「うしぶか海の駅の登録認定書」が、運営管理を担当する㈱ブルーマリンサービスの益田社長に「うしぶか海の駅のフラッグ」がそれぞれ渡されて、無事に登録認定書交付式は終わりました。

今後海の駅が新たな交流拠点として地域の魅力を発揮し、活用されることによって、新たな賑わいが生まれ、地域の活性化につながることを期待しています。

《海の駅ホームページ》<http://www.umi-eki.jp/>

当日の様子は下記のURLからご覧いただけます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_213_3.pdf

【海事振興部 船舶産業課】

3 国土交通省からの公共交通に関する情報

国土交通省公共交通政策部交通計画課から発信された公共交通に関する情報を下記のURLからご覧になることができます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_213_4.pdf

<コンテンツ>

通学需要の取り込みに向けた取組みの周知・奨励を行いました

(公共交通政策部)

札幌市申請の軌道運送高度化実施計画の認定について(鉄道局)

「デマンド型交通の手引き」を作成しました(中部運輸局企画観光部)

イベント情報：Qサポネット勉強・交流会の開催(九州運輸局企画観光部)

九州管内の国の機関で初九州運輸局がエコ通勤優良事業所認証取得!

(九州運輸局交通環境部)

「くまモン」も参加!熊本県ノーマイカー通勤デー・パレードに参加しました

(九州運輸局交通環境部)

編集後記

4 公共交通に係る意見募集について

・九州運輸局では公共交通全般について、幅広くご意見を募集いたします。

(対象はメールマガジンの内容に限りません)

・頂いたご意見のうち、当運輸局において政策提言に当たると考えられたものは、

国土交通省総合政策局公共交通政策部に報告いたします。
・以下のメールアドレスまで電子メールにてお寄せ下さい。
(添付ファイルは、なるべく避けて頂きますと幸いです。)

送付先

九州運輸局企画観光部交通企画課 gst-kikaku@gst.mlit.go.jp

//////// 編集部より //////////////////////////////////////
赤ペン先生というのがあります。

いや、学生向けの教育雑誌のことではありません。
決裁文書などに赤ペンを入れてより良い文書にする人達のことです。つまり、いわゆる上司です。

自信を持って送り出した文書が真っ赤かになって帰ってきたときの情けなさというものは、赤点の試験答案を受け取ったとき以上のものがあります。(個人差があります)
酷いときは、元の文章の片鱗すら残っていないことが、ままありました。

赤ペンを入れられるのは悪いことではなく、読みやすい文章、より整理された文章になるわけで、それによって自分の文章力が上がっていくものです。

真っ赤かに耐え忍んだお陰で、多少は文章が書けるようになったと思っており、最近では部下の文章を真っ黒にすることが楽しみです。(黒鉛筆を使っているため黒くなります。)

が、最近またやられました。あー。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail: mm-kyushu@gst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192